静岡新聞

平成24年（2012年）3月4日（日曜日）　朝刊 7ページ

3年	TPPについて調べよう
社会	

年　　組　　番　名前

☆TPPとは何か調べてみよう。

・英語では？　（　　）

・それを日本語に訳すと？　（　　）

・2011年11月時点の参加国は？　（　　）

・その後、交渉参加を表明した国は？　（　　）

・FTAとは？　（　　）

・EPAとは？　（　　）

・FTA、EPAとTPPとの違いは？
（　　）

☆これからTPPでどんな交渉が行われることになるか、食糧（米、砂糖、小麦、牛肉、食品の安全基準）、医療（混合診療）、金融（保険）、公共事業、投資（ISD条項）、環境基準などの分野に注目して調べてみよう。

☆TPP賛成派と反対派の主張を、それぞれまとめてみよう。

賛成派

反対派

TPP 問われる国の形

環太平洋連携協定（TPP）について話し合う「TPPをともに考える　地域シンポジウム」（主催・全国地方新聞社連合会、株式会社共同通信社、後援・内閣官房、静岡新聞社など）が2月19日、名古屋市の名古屋国際会議場で開かれた。古川元久国家戦略担当相が、交渉の参加について「国民的議論を経て、国益の視点に立って結論を得る」とあいさつ。政府がTPPの仕組みなどを説明した。パネルディスカッションでは「情報が不足している」などの意見が出た。

地域シンポジウム

参加の是非

岡山　悪影響広範囲に及ぶ

多和田　整合性保ち貿易推進

TPPに関して、日本は自動車、牛肉などの輸出に関税が掛かっている。人を運ぶ人が必要だ。日本は農業に不利な立場にある。外国人が入ってくる。農業、農村、農業が農業、農村、農業が農業、農村、農業が